

バンクーバースタイルの参考文献規程

会誌編集部

I. バンクーバースタイルとは

バンクーバースタイルという言葉を目にしたことがあると思います。論文の最後にある参考文献の、とりわけ医学系における書き方の基準となるものとして知られています。今回はそのバンクーバースタイルについてお話しします。

バンクーバースタイルは参考文献を引用順に番号で示し、著者名順および年代順で示すハーバードスタイルとの対比でそう呼ばれるのですが、“Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals”という参考文献規程と同義に扱われています。現在このバンクーバースタイルはInternational Committee of Medical Journal Editors（国際医学雑誌編集者委員会、以下ICMJE）により改訂が行われ、インターネット上に公開されています。最新のものは2008年10月改訂版¹⁾で、近年はほぼ毎年改訂されています。バンクーバースタイルという名称の由来も有名です。バンクーバースタイルのサイトを見ると最初に詳しく書かれています。1978年に、医学雑誌の編集者の小さなグループが、雑誌に投稿する原稿の書式に関するガイドラインを制定するために、会合を持った場所がカナダのバンクーバーだったからです。あくまで最初は参考文献表の統一が主な目的でしたが、現在では論文執筆や編集にかかわる倫理的な事柄がたくさん書かれています。

バンクーバースタイルには和訳も出ています。ただしオーソライズされたものではなく、特定の団体が訳してくれているものです。日本語のタイトルとしては、“生物医学雑誌への統一投稿規定”とか“生医学雑誌への投稿のための統一規定”などとなっており、以下この稿においては“統一規定”と記します。現在もっとも新しいものは、「臨床研究と疫学研究のための国際ルール集」（中山健夫、津谷喜一郎編著、ライフサイエンス出版、2008）という図書に載っている日本語訳で、2008年10月改訂版です。身近なものとしては、田辺三菱製薬株式会社の助成で訳されたもので、“投稿規定ネット²⁾”というサイトで公開され、簡単に見ることができます。こちらは現在2007年10月改訂版³⁾ですが、三菱ウェルファーマ株式会社の時代から、4版⁴⁾、5版⁵⁾、2003年11月改訂版⁶⁾、2004年10月改訂版⁷⁾、2005年10月改訂版⁸⁾、2006年2月改訂版⁹⁾がそれぞれ訳されており、インターネット上で見ることができます。この稿でも断りがなければ、翻訳はここからの引用です。医学雑誌の「医学のあゆみ」に掲載された、2001年10月改訂版¹⁰⁾と2003年11月改訂版¹¹⁻¹³⁾もPDF化され、インターネット上で見ることができます。この他にも山田翻訳事務所のサイト¹⁴⁾に2007年10月改訂版の翻訳版がありますし、大鵬薬品の“Ronbun.jp¹⁵⁾”では、2004年10月版の日本語訳と解説を見ることができます。

II. バンクーバースタイルと参考文献規程

さて、実際に参考文献のリストを作成しようとして統一規定を見てみても、実はそこに参考文献の具体的な規程は書かれていません。実は統一規定に参考文献規程が具体的に載っていたのは2001年10月改訂版が最後で、2003年11月改訂版以後以下のような記述になりました。

統一規定のスタイルは、米国国立医学図書館 [National Library of Medicine (NLM)] のデータベース用に NLM により改変された ANSI 規格 [米国規格協会規格] のスタイルに概ね依拠しています⁽¹⁾原注[7]。参考文献引用の実例に関して、著者は⁽²⁾米国国立医学図書館のサイトを参照して下さい。

さらに 2007 年 10 月改訂版では下記のような記述に変わりました。

統一規定のスタイルは、米国国立医学図書館 [National Library of Medicine (NLM)] のデータベース用に NLM により改変された ANSI 規格 [米国規格協会規格] のスタイルに概ね依拠しています。著者は、様々な参照形式に対して米国国立医学図書館 (NLM) の推奨する引用形式に関する情報については、⁽³⁾[National Library of Medicine's Citing Medicine] のサイトを参照して下さい。

インターネットの発達にともない、リンクを張って統一規定の外の資料を参照させるようになったのです。上記 2 つの統一規定の参考文献の書式に関する記述の中に出てくる資料は、下線を引いて記しましたが、順に以下の 3 つです。

- (1) National Library of Medicine Recommended Formats for Bibliographic Citation¹⁶⁾ (以下、Recommended Formats)
- (2) Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals : Sample References¹⁷⁾ (以下、Sample References)
- (3) Citing Medicine : The NLM Style Guide for Authors, Editors, and Publishers¹⁸⁾ (以下、Citing Medicine)

(1) の Recommended Formats は文中の原注 [7] が指示しているものです。(1) と (3) の Citing Medicine は米国国立医学図書館 (National Library of Medicine、以下 NLM) が制定する参考文献の書式であり、(1) が初版で、(3) はタイトルは違いますがその第 2 版という関係です。Recommended Formats は 1991 年に刊行され、2001 年にインターネット版出版物に関する補足版¹⁹⁾ が出ました。Citing Medicine は 2007 年に出ています。分量としては Recommended Formats の最終ページが 190 ページ、インターネット補足版が 76 ページです。Citing Medicine は通しのページ付けがありませんが、例えば Recommended Formats の雑誌に関する章が 17 ページなのに対し、Citing Medicine は 97 ページと 5 倍以上になっており、全体としては相当な分量といえます。

(2) の Sample References は、三菱ウェルファーマ株式会社の 2003 年 11 月改訂版⁶⁾ と 2004 年 10 月改訂版⁷⁾ に和訳があり、“生医学雑誌への投稿のための統一規定：参考文献の実例”と訳されています。これは初出が 2003 年 7 月で、現在も改訂され続けています。形式は 2001 年 10 月改訂版に掲載されていた参考文献に関する書式の部分と同じで、40 程度の項目に参考文献の記述例がついているというものです。配列から見ても、初出の時期から見ても、2001 年 10 月改訂版以前の統一規定における参考文献規程と、この 2003 年 11 月改訂版以後リンクされた Sample References は連続性があるものと考えてよいと思います。これらは両方とも、ICMJE によるものです。ここで気になるのが NLM と ICMJE の関係ですが、北川²⁰⁾ が下記のようなエピソードを紹介しています。

一方、Vancouver Group とも言われる ICMJE には、Medline の製作者である National Library of

Medicine (NLM、米国国立医学図書館) も参加しており、その意見が Vancouver スタイルに反映されている。参考文献の並べ方を、1970 年代までの伝統的なスタイルであった Harvard 式 (著者名順かつ年代順) から、本文に出現した引用順に変更したことや、雑誌名のすぐあとに出版年を記載して書架から探しやすくしたことが上げられる。世界に広まるきっかけは、1980 年、Vancouver スタイルを Medline に採用したことであるともいえる。

NLM と ICMJE は別組織ですが、重なっている部分もあるということです。ただし参考文献の書式に関しては、Sample References の中にも「最初の 6 名までの著者を列挙し、[et al.] で続けます。(注: NLM では現在、全著者を列挙しています)」などという記述が見られ、必ずしもすべてが一致しているわけではなかったようです。

さて統一規定における参考文献規程の変遷をまとめると、2001 年 10 月改訂版までは統一規定内に参考文献規程がありました。2003 年 11 月改訂版では、NLM の Recommended Formats を後ろ盾にしながら、ICMJJE の Sample References を参照するよう指示するようになり、2007 年 10 月からは NLM の Citing Medicine を参照するよう変わったということになります。それではこの Citing Medicine を紹介したいと思います。

III. Citing Medicine

参考文献の書き方を知るためには、結局実例を見てその通りにするのが一番やさしいと思われます。その実例の数を統一規定の 2001 年 10 月改訂版と比べたのが、下の表です (表 1)。

表 1 “Citing Medicine” と「統一規程」2001 年 10 月改訂版の参考文献例比較 (1)

Citing Medicine	項目数	例の数	「統一規程」2001 年 10 月改訂版	例の数
1. Journals	133	312	1. Standard journal article	3
			2. Organization as author	1
			3. No author given	1
			4. Article not in English	1
			5. Volume with supplement	1
			6. Issue with supplement	1
			7. Volume with part	1
			8. Issue with part	1
			9. Issue with no volume	1
			10. No issue or volume	1
			11. Pagination in Roman numerals	1
			12. Type of article indicated as needed	1
			13. Article containing retraction	1
			14. Article retracted	1
			15. Article with published erratum	1
2. Books	138	308	16. Personal author(s)	1
			17. Editor(s), compiler(s) as author	1
			18. Organization as author and publisher	1
			19. Chapter in a book	1
3. Conference Publications	63	139	20. Dictionary and similar references	1
			21. Conference proceedings	1
4. Scientific and Technical Reports	44	81	22. Conference paper	1
5. Scientific and Technical Reports	44	81	22. Scientific or technical report	1
5. Dissertations and Theses	30	61	23. Dissertation	1
6. Bibliographies	45	81		

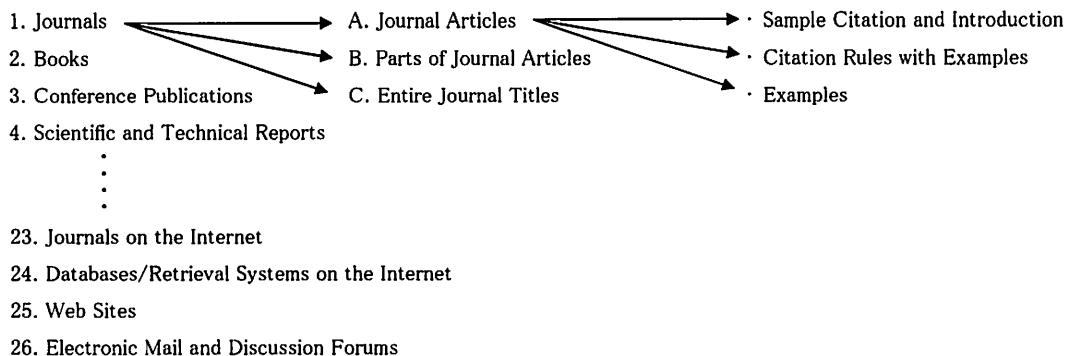
表1 “Citing Medicine”と「統一規程」2001年10月改訂版の参考文献例比較 (2)

Citing Medicine	項目数	例の数	「統一規程」2001年10月改訂版	例の数
7. Patents	26	49	24. Patent	1
8. Newspaper Articles	23	47	25. Newspaper article	1
9. Maps	31	57	28. Map	1
10. Legal Documents	16	14	27. Legal material	4
11. Forthcoming (“in press”)	36	71	32. In press	1
12. Papers and Poster Sessions Presented at Meetings	17	40		0
13. Letters and Other Personal Communication	14	29		0
14. Manuscripts	49	123		0
15. Books and Other Individual Titles in Audiovisual Formats	46	110	26. Audiovisual material	1
16. Journals in Audiovisual Formats	50	94		0
17. Prints and Photographs	34	74		0
18. Books and Other Individual Titles on CD-ROM, DVD, or Disk	45	109	34. Monograph in electronic format	1
19. Journals on CD-ROM, DVD, or Disk	48	74		0
20. Databases on CD-ROM, DVD, or Disk	35	93		0
21. Computer Programs on CD-ROM, DVD, or Disk	31	72	35. Computer file	1
22. Books and Other Individual Titles on the Internet	90	202		0
23. Journals on the Internet	86	205	33. Journal article in electronic format	1
24. Databases/Retrieval Systems on the Internet	61	159		0
25. Web Sites	56	120		0
26. Electronic Mail and Discussion Forums	92	173		0
			29. Book of the Bible	1
			31. Classical material	1
	1,339	2,897		40

Citing Medicineにある項目数の“項目”とは統一規定2001年10月改訂版の“1. Standard journal article”や“2. Organization as author”のことです。例の数が圧倒的に違うことがわかりいただけだと思います。また電子資料についての記述が、非常に充実したこともわかります。

Citing Medicineは、すべての資料形態について同じ構造で説明されるので、一度見ていただくだけで直感的に利用できます。内容を簡単に説明すると、雑誌、図書、学会発行物以下、資料の種類が26に分けられ、それぞれがさらに便宜に応じて細分化されます。後はそれらに対して、それぞれサンプルとルール、それから各個別の例があげられています(図1)。

図1



IV. 統一規定 2001 年 10 月改訂版と Citing Medicine との比較

具体的に統一規定の 2001 年 10 月改訂版と Citing Medicine とで、参考文献の記述の仕方が変わった箇所をあげてみたいと思います。まず 2001 年 10 月改訂版¹⁰⁾をあげた後、Citing Medicine の対応する箇所をゴシックであげます。

1. 一般的な雑誌論文の記述方法

1. 標準的な雑誌論文

Vega KJ, Pina I, Krevsky B. Heart transplantation is associated with an increased risk for pancreatobiliary disease. *Ann Intern Med* 1996 Jun 1; 124(11): 980-3.

(注: NLM では現在著者名を 25 名まであげている。著者が 25 名以上にのぼる場合は、NLM では最初の 24 名を列挙し、次に最終著者、その後に「… 他 (et al.)」と続ける)。

オプションとして、その雑誌が巻全体を通して連続した頁数表示を行っている場合(多くの医学雑誌がそうであるように)は、月日および号数は省略してもかまわない。

(注: 一貫性を保つために、統一規定であげられるすべての例においてこのオプションが使用されている。NLM ではこのオプションを適用していない)。

1-A-3. Journal article with optional limit to the number of authors to 3 authors

Rastan S, Hough T, Kierman A, et al. Towards a mutant map of the mouse—new models of neurological, behavioural, deafness, bone, renal and blood disorders. *Genetica*. 2004 Sep; 122(1): 47-9.

○著者名の数に関しては、3 人や 6 人のオプションが設けられました。刊行した月日は現在もオプションで省略できますが、基本的には記述されます。

2. 英語以外の言語で書かれた論文の記述方法

4. 英語以外の論文

(注: NLM はタイトルを英訳して [] でくくり、使用言語を短縮形で加えている)

Ryder TE, Haukeland EA, Solhaug JH. Bilateral infrapatellar seneruptur hostidligere frisk kvinne. *Tidsskr Nor Laegeforen* 1996; 116: 41-2.

1-A-18. Journal article in a language other than English

Berrino F, Gatta G, Crosignani P. [Case-control evaluation of screening efficacy]. *Epidemiol Prev.* 2004 Nov-Dec; 28(6): 354-9. Italian.

○2001 年 10 月改訂版の注のとおりになりました。

3. 撤回や訂正のあった論文の記述方法

13. 撤回表明

Garey CE, Schwarzman AL, Rise ML, Seyfried TN. Ceruloplasmin gene defect associated with epilepsy in EL mice [retraction of Garey CE, Schwarzman AL, Rise ML, Seyfried TN. In: Nat Genet 1994; 6: 426-31]. *Nat Genet* 1995; 11: 104.

1-A-65. Journal article that is a retraction notice

Chen C, Li Q. A strict solution for the optimal superimposition of protein structures. *Retraction. Acta Crystallogr A.* 2004 Nov; 60(Pt 6): 640. Retraction of: Chen C, Li Q. Acta Crystallogr A. 2004 May; 60(Pt 3): 201-3.

○撤回・訂正に関する記述はカッコが外れ、最後にまとめられました。14、15 も同じです。

14. 撤回された論文

Liou GI, Wang M, Matragoon S. Precocious IRBP gene expression during mouse development [retracted in Invest Ophthalmol Vis Sci 1994 ; 35 : 3127]. Invest Ophthalmol Vis Sci 1994 ; 35 : 1083-8.

1-A-66. Journal article retracted

Chen C, Li Q. A strict solution for the optimal superimposition of protein structures. Acta Crystallogr A. 2004 May ; 60 (Pt 3) : 201-3. Retraction in : Chen C, Li Q. Acta Crystallogr A. 2004 Nov ; 60 (Pt 6) : 640.

15. 訂正が出版された論文

Hamlin JA, Kahn AM. Herniography in symptomatic patients following inguinal hernia repair [published erratum appears in West J Med 1995 ; 162 : 278]. West J Med 1995 ; 162 : 28-31.

1-A-68. Journal article having an erratum

Scuderi A, Letsou A. Amnioserosa is required for dorsal closure in Drosophila. Dev Dyn. 2005 Mar ; 232(3) : 791-800. Erratum in : Dev Dyn. 2005 May ; 233(1) : 249.

4. 図書資料の特殊な記述方法

16. 著者として個人名

Ringsven MK, Bond D. Gerontology and leadership skills for nurses. 2nd ed. Albany (NY) : Delmar Publishers ; 1996.

2-A-1. Standard book with initials for authors

Jenkins PF. Making sense of the chest x-ray : a hands-on guide. New York : Oxford University Press ; 2005. 194 p.

○図書1冊を参考文献とする場合、オプションですが全体のページを記述します。その際ページ数の後にp.がつきます。

19. 本の章

Phillips SJ, Whisnant JP. Hypertension and stroke. In: Laragh JH, Brenner BM, editors. Hypertension : pathophysiology, diagnosis, and management. 2nd ed. New York : Raven Press ; 1995. p. 465-78.

2-D-1. Standard reference to a contributed chapter

Rojko JL, Hardy WD Jr. Feline leukemia virus and other retroviruses. In: Sherding RG, editor. The cat : diseases and clinical management. New York : Churchill Livingstone ; 1989. p. 229-332.

2-C-1. Standard chapter in a book

Riffenburgh RH. Statistics in medicine. 2nd ed. Amsterdam (Netherlands) : Elsevier Academic Press ; c2006. Chapter 24, Regression and correlation methods ; p. 447-86.

○変更ではありませんが、章の著者と図書全体の著者・編者が異なる場合で、記述が大きく異なります。

5. 特許情報の記述方法

24. 特許

Larsen CE, Trip R, Johnson CR, inventors ; Novoste Corporation, assignee. Methods for procedures related to the electrophysiology of the heart. US patent 5, 529, 067. 1995 Jun 25.

7-1. Standard US patent

Cho ST, inventor ; Hospira, Inc., assignee. Microneedles for minimally invasive drug delivery. United States patent US 6, 980, 855. 2005 Dec 27.

○記述が少し変わりました。

6. 資料の形態に関する記述方法

26. 音響映像記録

HIV +/-AIDS: the facts and the future [videocassette]. St. Louis (MO) : Mosby-Year Book ; 1995.

15-1. Standard citation to an audiovisual

Carlson J. Depression [videocassette]. VandenBos GR, producer. Washington : American Psychological Association ; c2005. 1 videocassette : 100 min., sound, color, 1/2 in.

○資料の形態に関する記述が最後にあげられるようになりました。後の 28、34、35 も同じです。

28. 地図

North Carolina. Tuberculosis rates per 100,000 population, 1990 [demographic map]. Raleigh : North Carolina Dept. of Environment, Health, and Natural Resources, Div. of Epidemiology ; 1991.

9-1. Standard citation to a map

Buchholz D, cartographer. Street map, San Diego, southern area [map]. Oceanside (CA) : Global Graphics ; 2000. 1 sheet : 1 :45,000 ; 89 x 68.5 cm. ; color.

32. 印刷中

Leshner AI. Molecular mechanisms of cocaine addiction. N Engl J Med. In press 1996.

(注 : NLM は、すべてが印刷されるとは限らないので “forthcoming” のほうがよいとしている)

11-A-1. Standard citation for a forthcoming article

Laking G, Lord J, Fischer A. The economics of diagnosis. Health Econ. Forthcoming 2006.

○これも 2001 年 10 月改訂版の注のとおりになりました。

33. 電子形式による雑誌論文

Morse SS. Factors in the emergence of infectious diseases. Emerg Infect Dis [serial online] 1995 Jan-Mar [cited 1996 Jun 5] ; 1 (1) : [24 screens]. Available from : URL : [http : //www.cdc.gov/ncidod/EID/eid.htm](http://www.cdc.gov/ncidod/EID/eid.htm)

23-A-1. Standard journal article on the Internet

Polgreen PM, Diekema DJ, Vandenberg J, Wiblin RT, Chen YY, David S, Rasmus D, Gerdtts N, Ross A, Katz L, Herwaldt LA. Risk factors for groin wound infection after femoral artery catheterization : a case-control study. Infect Control Hosp Epidemiol [Internet]. 2006 Jan [cited 2007 Jan 5] ; 27 (1) : 34-7. Available from : [http : //www.journals.uchicago.edu/ICHE/journal/issues/v27n1/2004069/2004069.web.pdf](http://www.journals.uchicago.edu/ICHE/journal/issues/v27n1/2004069/2004069.web.pdf)

○記述が少し変わりました。34、35 も同じです。

34. 電子形式による刊行物

CDI, clinical dermatology illustrated [monograph on CD-ROM]. Reeves JRT, Maibach H. CMEA Multimedia Group, producers. 2nd ed. Version 2.0. San Diego : CMEA ; 1995.

18-1. Standard citation to a book on CD-ROM, DVD, or disk

Kacmarek RM. Advanced respiratory care [CD-ROM]. Version 3.0. Philadelphia : Lippincott Williams & Wilkins ; c2000. 1 CD-ROM : sound, color, 4 3/4 in.

35. コンピュータファイル

Hemodynamics III : the ups and downs of hemodynamics [computer program]. Version 2.2. Orlando (FL) : Computerized Educational Systems ; 1993.

21-1. Standard citation to a computer program on CD-ROM, DVD, or disk

Meader CR, Pribor HC. DiagnosisPro: the ultimate differential diagnosis assistant [CD-ROM]. Version 6.0. Los Angeles : MedTech USA ; 2002. 1 CD-ROM : color, 4 3/4 in.

V. 最後に

各雑誌の投稿規程にある参考文献規程が、版の古い統一規定をよりどころにしていることは多いようで、その場合は古い規則に従わなければなりません。ただそこでは明記されていない記述方法もたくさん加わっています。まだ Citing Medicine をご覧になっていない方は、ぜひ一度ご覧になっておくことをおすすめいたします。

参 考 文 献

- 1) International Committee of Medical Journal Editors. Uniform requirements for manuscripts submitted to biomedical journals : writing and editing for biomedical publication. [引用日 2009-10-29].
http://www.icmje.org/urm_full.pdf
- 2) 田辺三菱製薬. 投稿規定ネット. [引用日 2009-10-29]. <http://www.toukougitei.net/>
- 3) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 2007年10月改訂版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/URM200710.pdf>
- 4) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 第4版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/i4aURM4.html>
- 5) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 第5版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/i4aURM5.html>
- 6) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 2003年11月改訂版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/i4aURM7.html>
- 7) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 2004年10月改訂版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/URM0410.pdf>
- 8) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 2005年10月改訂版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/URM200510.pdf>
- 9) toukougitei.net. 生医学雑誌への投稿のための統一規定 2006年2月改訂版. [引用日 2009-10-29].
<http://www.toukougitei.net/URM200602.pdf>
- 10) 野村英樹ほか訳: 生物医学雑誌への統一投稿規程 2001年10月改訂版1~3. [引用日 2009-10-29].
<http://www.ishiyaku.co.jp/magazines/URM.pdf>
- 11) 中山健夫ほか訳: 生物医学雑誌への統一投稿規程: 生物医学研究論文の執筆と編集 2003年11月改訂版1. [引用日 2009-10-29]. http://www.ishiyaku.co.jp/magazines/ayumi/urm_200311_01.pdf
- 12) 中山健夫ほか訳: 生物医学雑誌への統一投稿規程: 生物医学研究論文の執筆と編集 2003年11月改訂版2. [引用日 2009-10-29]. http://www.ishiyaku.co.jp/magazines/ayumi/urm_200311_02.pdf
- 13) 中山健夫ほか訳: 生物医学雑誌への統一投稿規程: 生物医学研究論文の執筆と編集 2003年11月改訂版3. [引用日 2009-10-29]. http://www.ishiyaku.co.jp/magazines/ayumi/urm_200311_03.pdf
- 14) 山田翻訳事務所. バンクーバースタイル 2007年度版 (和訳概要). [引用日 2009-10-29].
<http://www.ytrans.com/vancouverstyle.html>
- 15) 大鷗薬品. Ronbun.jp. [引用日 2009-10-29]. <http://www.ronbun.jp/howto/index.html>
- 16) Public Health Service National Institutes of Health. National Library of Medicine Recommended formats for bibliographic citation [引用日 2009-10-29].
<http://www.nlm.nih.gov/pubs/formats/recommendedformats1991-full.pdf>
- 17) International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE). Uniform Requirements for Manuscripts

Submitted to Biomedical Journals : Sample References. [引用日 2009-10-29].

http://www.nlm.nih.gov/bsd/uniform_requirements.html

- 18) Patrias K, author ; Wendling D, editor. Citing medicine : The NLM style guide for authors, editors, and publishers. 2nd ed. [引用日 2009-10-29]. <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/bookshelf/br.fcgi?book=citmed>
- 19) Public Health Service National Institutes of Health. National Library of Medicine Recommended formats for bibliographic citation : supplement : internet formats [引用日 2009-10-29]. <http://www.nlm.nih.gov/pubs/formats/internet2001.pdf>
- 20) 北川昌子：統一投稿規程と文献管理ソフト. 大学図書館問題研究会京都. 2007; 253; 1-4. [引用日 2009-10-29]. <http://www009.upp.so-net.ne.jp/dtkk/bulletin/253/kitagawa.pdf>

(文責：増田 徹／藍野大学)